

科目名	生活		科目コード	2012	
開講学科	初等芸術教育学科	単位数	2	形態	講義
教員名	村上 優				
授業の目的及びテーマ					
<p>本授業の目的は、小学校1学年及び2学年の教科である「生活科」の意義や特徴を理解するとともに、生活科の授業を実施するための基礎知識を学ぶことである。</p>					
授業概要					
<p>本授業では、生活科を正しく理解し、教育実践を行う能力を習得するために『生活科で子どもは何を学ぶか』をテキストとして利用する。まずテキスト内の「理論編」に十分なる時間をかけ、述べられている内容を理解することが求められる。またその学びを進めていく時、小学校学習指導要領「第5節 生活」を常に参照しながら進めて欲しい。テキストの「実践編」の内容を理解するためには、現場で実践されたその他の多くの実践事例を参照することが重要である。</p>					
授業計画					
<p>第1回：理論その1：生活科教育のこれまでとこれから  第2回：理論その2：生活科の目標と気付き  第3回：理論その3：低学年の児童の実態  第4回：理論その4：生活科におけるカリキュラム・マネジメント  第5回：理論その4：子どもの成長を引き出す評価  第6回：実践その1：アリの目と鳥の目の往復で広がる世界の育成を目指した授業  第7回：実践その2：抽象と具体の往復で深化する気付きの変化を目指す授業  第8回：実践その3：地域の中で自分の存在を見つめる授業  第9回：実践その4：小さな主権者の育成を目指す授業実践  第10回：実践その5：問題の発見は活動を繰り返すことから生まれるといった授業  第11回：実践その6：大切なことは生活科の遊びから学んだといえる授業  第12回：実践その7：低学年なりの表現を活かす生活科  第13回：実践その8：低学年だからこそ p4c  第14回：トピック1：図工の造形遊びと生活科の違い  第15回：トピック2：自然認識の芽を育てるあそび</p>					
テキスト	生活科で子どもは何を学ぶか	参考文献	改訂 学習指導要領、解説等：文部科学省		
評価方法：					
二種類の所定のレポート課題の内容と完成度によって評価する。					